

ID

氏名

年齡

科名

病棟

PTX[Alb懸濁型] weekly +
CBDCA療法

3週毎 コース予定

疾患名 **非小細胞肺癌**

主治医

指導医

HBs抗原()、HBs抗体()、HBc抗体()、HCV抗体()

スケジュール

		day 1	8	15
アブラキサン[パクリタキセル(アルブミン懸濁型)]	100 mg/m ²	↓	↓	↓
カルボプラチン	AUC 6	↓		

【注意】 * 投与時、インラインフィルターは使用しないこと。

* パクリタキセル(アルブミン懸濁型)は特定生物由来製品であるため同意を取得すること。

通常量より減量する際の理由

(レジメン)

Day 1

① 生食 500 mLで血管確保

維持(20 mL/時間)

② アロカリス 235 mg + パロノセトロン 0.75 mg + デキサメタゾン 4.95 mg + 生食 100 mL

点滴静注30分(200 mL/時間)

◎メインの生食でフラッシュ

③ アブラキサン + 生食 適量

点滴静注30分

※アブラキサン1Vに対し生食20 mLで懸濁後(5 mg/mL)、必要量を抜き取り

空の点滴バッグ(残った生食はすべて抜き取る)に注入する。

◎メインの生食でフラッシュ

④ カルボプラチン + 5%ブドウ糖 250 mL・

点滴静注60分(280 mL/時間)

◎終了後、メインの生食でルート内フラッシュ

Day 2-3 必要時 デキサメタゾン錠 4 mg 1×朝 内服

Day 8,15

- ① 生食 500 mLで血管確保

維持(20 mL/時間)
- ② デキサメタゾン 6.6 mg + 生食 20 mL

側管静注

◎メインの生食でフラッシュ

- ③ アブラキサン + 生食 適量

点滴静注30分

※アブラキサン1Vに対し生食20 mLで懸濁後(5 mg/mL)、必要量を抜き取り

空の点滴バッグ(残った生食はすべて抜き取る)に注入する。

◎終了後、メインの生食でルート内フラッシュ

	コース			コース		
	Day 1	Day 8	Day 15	Day 1	Day 8	Day 15
月 日	/	/	/	/	/	/
アブラキサン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
カルボプラチン 開始時刻	↓			↓		
確認						

	コース			コース		
	Day 1	Day 8	Day 15	Day 1	Day 8	Day 15
月 日	/	/	/	/	/	/
アブラキサン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
カルボプラチン 開始時刻	↓			↓		
確認						